

【南会津町教育大綱】

【理念】次世代の地域を担う人材の育成

【基本目標】

- I 自ら学ぶ人を育みます
- II 町を愛し、協働の心を持った思いやりのある人を育みます
- III 伝統文化の保存と継承に努め、心豊かな人を育みます



令和7年度 伊南小学校の教育

【教育目標】

豊かな心を持ち 自分のよさを発揮できる 伊南の子ども

《伊南小のめざす児童像》

進んで学ぶ子ども 思いやりのある子ども 自分をきたえる子ども

【目指す学校像】

- ◎ 仲間を大切にできる学校
- ◎ 日々の積み重ねを大切にする学校
- ◎ 保護者・地域と共に歩む学校

【教師像】

『子どもと共に学ぶ教師』

- ◎ 子どもと夢を語る教師
- ◎ 子どもの姿から学ぶ教師
- ◎ 協働し互いに高め合う教師

教育理念 自立と協働

進んで学ぶ子ども【学習】

自律的に学習する伊南っ子を育みます

- 1 「わかる！できる！」授業の実践
 - ① 教材と児童とのつながりを工夫することにより「おや」「何だろう」「解決したい」という学びの意欲と問いを生み出します。
 - ② 友達とつながる学習を通して、自分の考えを「もつ」「確かめる」「広める」「深める」学習を展開します。
 - ③ 授業や単元の終末では、学んだ知識・技能を用いて考えを深める場面を設定し、活用する力を伸ばします。
- 2 学び方の習得と家庭学習の習慣化
 - ① 生活科や総合的な学習の時間を中心に、地域の教材や人材の活用を図り、社会とのつながりを意識した学習を展開します。また、児童自らが課題を見付け、解決のために必要な情報の収集・整理・分析を行い、根拠を示しながら自分の考えを説明・表現する学習の充実を図ります。
 - ② 「家庭学習の手引き」をもとに、保護者と連携しながら、自主的・自律的に家庭学習に取り組めるように支援します。

思いやりのある子ども【心】

自分に自信を持ち、他を尊重しながら協働する伊南っ子を育みます。

- 1 体験活動等を通して学ぶ道徳教育の充実
 - ① 学校行事や体験活動との関連を図り、事前・事後指導を含めた一連の活動を通して児童自らが問題意識を持ち道徳科において自分を見つめ、豊かな心を育みます。
 - ② 様々な人と関わり合いながら活動することにより、「共感する心」「感謝する心」「尊敬する心」などを育みます。また、人権教育を進め、どんな人にも差別や偏見などを生まない人としての優しさを育みます。
- 2 話し合い活動を通じた望ましい学級集団づくり
 - ① 低学年は担任の支援を受けて「話し合うこと」の必要性や大切さを学び、自分や友達のよさを意識させます。
 - ② 中学年は話し合いの「型」を身に付けながら、自発的に話し合おうとする態度を育むとともに実践化を図ります。
 - ③ 高学年は学級や学校の諸問題やよりよくするための取り組みについて、自主的に話し合い協働する楽しさを味わわせながら実践できるよう支援します。

自分をきたえる子ども【健康】

自ら体力向上・健康増進に励む伊南っ子を育みます。

- 1 体を動かすことが好きになる体育の実践
 - ① 体力テストをもとに自分の体力を知り、学習カードなどの手立てを講じて運動に取り組めるようにします。
 - ② がんばる姿に価値を見出しながら、友達と一緒に高め合う楽しさを味わえるようにします。
- 2 自ら課題意識をもって取り組む食育・保健指導
 - ① 担任と養護教諭がいっしょに授業を行い、健康に生活することや食育すること大切さを学年に応じた系統的な学びを推進します。
 - ② 学習を通して自らの生活を振り返り、家庭と連携しながら継続的な事後指導を行うことにより、実践化・習慣化を図ります。
- 3 安全・安心して学校生活を送れる環境づくり
 - ① 子どもたちが思いっきり活動できるよう危機意識をもって、安全な校内環境を整えます。
 - ② 安心して学校生活を送ることができるように定期的に子ども一人一人の思いや悩みを聞いていきます。

ふるさと学習

〔南会津町の「人」「もの」「自然・伝統・文化」を体験する学び〕
ふるさと学習を通して、南会津町を知り、南会津町を愛する心を育てます

地域に信頼され、開かれた学校づくり

- 1 地域の方々との交流をととして感謝の気持ちの醸成を図ります。
- 2 伊南っ子のがんばりやお知らせなど学校情報を学校だよりや学校 Web ページで積極的に発信していきます。
- 3 小中9年間を見通した小中連携を推進します。

教職員の資質向上

- 1 複式学級でも確かな学力が身につくように全学級で複式学級指導を研究します。
- 2 魅力的な学校、いつも笑顔で伊南っ子に寄り添う教職員であるために教職員の働き方改革に積極的に取り組みます。